



令和7年 新年のごあいさつ



九重町長

日 野 康 志

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、町政運営に對しまして、皆さまの温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本町は、人口減少をはじめとする多くの課題を抱えています。それら課題は大きく、一朝一夕で解決できるものではありません。しかし、悲観するのではなく、課題を「大きな壁」に例えるならば、小さな穴をひとつずつ開けていくことで、やがてその壁を崩すことができると信じています。今年も、そのような「ひたむきさ」を持って、町政運営に努めてまいります。

九重町は本年2月1日に町制施行70周年を迎え、その日、記念事業を実施します。これまで町の発展にご尽力いただいたすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。70周年のテーマは「みんなでつなぐ、未来へのバトン」です。これは九重町第5次総合計画のテーマでもあり

ます。町を支えてきた皆さまの思いを次の世代にしっかりと引き継ぐため、本年も子育て世代への支援や地域の支え合いの取組を進め、すべての世代が安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

さらに、九重町をより魅力的な場所にするため、さまざまな事業に取り組みます。「旧野上中学校跡地の有効活用」や「東飯田地区の定住団地の分譲販売スタート」、観光分野では「DMO（観光地域づくり法人）の本格的なスタート」を予定しており、町内外の方々に町の魅力を発信するとともに、九重夢、大吊橋のさらなる魅力向上にも取り組みます。農業分野においては「稼げる仕組みづくり」や新たな価値創出を目指し、地域の活性化に努めます。

能登半島地震から1年が経過しました。被災された方々が一日も早く日常を取り戻せるよう願うとともに、防災や減災の取り組みを一層強化しなければならぬと強く感じています。今年も、災害に強い町づくりを推進し、住民の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを進めていきます。

町政を進めるうえで、最大の力は地域を支える皆さまの温かい絆と、未来へ向かう力強い前進力です。九重町のさらなる発展と飛躍に向けて全力を尽くしてまいりますので、皆さまのご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

結びに新年が、皆さまにとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、あいさついたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

九重町70周年、 幸せな地域のヒントがここに！



～町制施行70周年記念式典のご案内～

九重町は、2月1日(土)に町制施行70周年を迎えます。この節目を記念し、式典とシンポジウムを開催します。
シンポジウムでは、「みんなでつくる、幸せな地域と未来の暮らし」をテーマに、雑誌「ソトコト」の編集長・さしでかずまさ指出一正さんによる基調講演や、住民代表を交えたパネルディスカッションを行います。
70周年という節目を、住民の皆さまとともに祝いし、未来を語り合う特別な1日にしたいと考えています。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

日時：2月1日(土) 9:00～12:30

場所：九重文化センター

第1部

名誉町民授与式 (9:00～9:10)

重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されたきべせいほう岐部笙芳(正芳)さんへの名誉町民授与式を行います。

第2部

記念式典 (9:10～10:20)

功労者表彰、70周年特別表彰、作文コンクール表彰などを行います。

第3部

70周年記念シンポジウム (10:35～12:30)

テーマ：みんなでつくる、幸せな地域と未来の暮らし

1. 基調講演：指出一正さん(雑誌「ソトコト」編集長)
2. シンポジウム：住民代表や町長が登壇し、活発な意見交換を行います。

●シンポジウムの後に「町民が考える九重町町づくり会議」からの提言があります。

第3部からも
参加が
できます。

※時間は前後することがあります。

雑誌「ソトコト」とは

1999年創刊。関係人口、SDGs、ウェルビーイング、地方創生などをテーマに、社会や環境、地域に良い影響を与える活動・サービスなど、日々の暮らしやまちづくり、地域づくりに役立つ情報を届けてきました。
編集長の指出一さんは、全国各地で“新しい地域づくりの価値観”をつくり始めている人たちを訪ね、「関係人口」の考え方やその重要性をいち早く提唱してきました。

参加方法・お問い合わせ

参加は無料です。参加希望の方は、下記のところにご連絡ください。また、当日会場に余裕がある場合は、事前申込なしで参加できます(100席程度余裕がある見込みです)。

お問い合わせ先：九重町役場 総務課 TEL: 0973-76-3800